



## ② 正しい歯みがきを！ 歯科指導教室

4～5歳児を対象とした『虫歯予防教室』が町内の保育園および幼稚園で行われました。

これは、役場保健福祉課の歯科衛生士、保健師などの職員と在宅歯科衛生士が企画したものです。

今回は、人形劇『わん太くんの歯みがき』と題して、子どもたちに分かりやすく、また楽しんでもらいながらおやつへの摂り方や虫歯のこと、歯みがきの大切さなどを伝えました。

人形劇終了後には、歯の模型を使い、また子どもたちも歯ブラシを実際に使いながらブラッシングやフッ素を使った『うがいのやり方』などの指導が行われました。

今回企画した保健師からは「毎日歯みがきをしているのに虫歯ができるのは、正しい歯みがきできていない証拠です。虫歯を予防するためには、必ず保護者が『仕上げ磨き』を行うことが非常に大切ですので、ご協力をお願いします。」と話していました。

## ① 交通安全を願って！ 1万人立哨<sup>りっしょう</sup>

1月20日（火）、県内における交通事故死者数の増加に伴い、県下一斉交通立哨『1万人立哨』が実施されました。

これは、警察や行政などの交通安全推進機関だけでなく、広く町民の皆さまにも参加いただき、更なる交通安全に対する意識高揚に繋げることを目的に行われたものです。

当日は、国道220号および269号沿いの交差点や通学路にたすきやのぼり旗などを持った関係者らが立哨し、通学や通勤途中の児童・生徒・ドライバーなどに交通安全を呼びかけました。

※立哨とは、交差点やその周辺の歩道上などにのぼり旗などを持って立ち、運転者や歩行者など道路利用者に交通安全の注意・喚起を促し、交通安全に対する重要性を認識してもらうための取り組みです。

